



🔊 声メーター

広報に届いた
皆さんの声

44

第82号（令和7年5月）～

特集

あの質問どうなった!? P2～3

市民の声・議会の広報についてどう
思う? P14～15

一般質問での提言やチェックの行方は!!

追跡

あの質問 どうなった!?



一般質問で執行部が「協議します」や「検討します」と答弁した内容について、その後どのようなようになったのかをお知らせします。



面談時のギフト

本年度から運用される「江田島市こども計画」が計画通り進むかどうかチェックすることは私たちの務めです。

他にもこどもの居場所確保への取り組みなど、「子育てしやすい環境づくり」を着実に進めます。

また、妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援の充実を目指しています。妊娠・出産を望まれる方への支援を拡大し、本年度から「ひろしまネウボラ」に参画しています。具体的には、保健師との面談機会を5回から7回に増やし、面談時にギフト（出産・育児グッズ）やおむつクーポン券の交付も行っています。さらに、ミキハウスと連携協定を締結し、足育計測会を協働で実施するなどし、子育て世帯の交流の場づくりを推進しています。

まず、令和6年度から、乳幼児等医療費の支給対象を18歳まで拡大し、名称もこども医療費に変更しました。

「全体的な財源の状況に目を配りながら可能な限りの子育て支援を検討します」はどうなったのか?

令和5年9月議会



埋設施設の設置に向けた取り組みは進んでいます。イノシシ問題は大きな課題です。現在、大須・幸ノ浦地域で総合防除を試行されているものの、なかなか全域に広がりません。引き続き、われわれの提言が重要です。



和歌山県内の処理施設

今年度の9月を目標に、他県でも実績のある、簡易的な集合埋設設備（200頭の処理可能なコルゲート管）を設置する予定です。費用については、国に補助金の申請を行っています。また、設置場所ですが、大柿町深江のオリーブ団地の近くを予定しています。当面一か所設置し、捕獲者の利用状況を見て、今後の対応を考えます。

イノシシ捕獲後の処理施設の検討はどうなったか?

令和5年12月議会
令和6年12月議会



一般質問って、何のため



4つの役割

「一般質問」とは、定例会の場で、議員が市役所に対して行う質問のことを指します。議員には1時間を限度としてこの機会が与えられていて、日常の議員活動の中で問い合わせを受けた問題や独自に調査した課題について質問するほか、行政全般について自由に質問を行い、意見を述べるすることができます。

そのため市民生活に関わることや、江田島市の今後の在り方など身近な問題について取り上げられます。そう考えると国会以上に見ていて「そうそう!」と思えるポイントがあるかと思います。

あらためて「何のため」というと、ほとんどが議員の役割ともいえる、下の四つの目的で質問しています。

①市役所への提案

市役所の政策がより良くなると思う提案がある場合、議員はその案を市役所側に示し、実現に向けた方針を尋ねます。

また、一般質問の内容は、公式な会議録として保存されています。過去の議事録や取り組みを参照し、現在の市役所の方針を問いただします。

行政のチェック機能



③議員活動による提言

議員は定例会という公の場で、日頃の議員活動で得た、自らの考えや市民からの要望を質問することで、市役所の政策に取り入れてもらえるように提言します。

②市役所への追及

市役所が役割や責任を果たしていないと感じられる場合、追及の質問をして、より良い取り組みになるように働きかけをします。



行政のチェック機能



④事業の確認

市役所が「取り組んでいる事」や「事業の進捗状況」を詳しく尋ねることで、市の取り組みの意図や内容を市民に知らせることができます。ただし、うまく取り組みが進んでいない場合は、そこから提案や追及が始まります。

A 事業者からの提案に基づき、最大1000円の値上げを前提とした5年間の収支計画を基に、市が運航を任せる事業者を選びました。そのため、期間中に運賃を再び見直す予定はなく、1080円に対応していただく方針です。



瀬戸ブルー

Q 5年間の指定管理期間中、運賃は980円から1080円へ引き上げられるが、利用者には負担感がある。今後、燃料費などが上がった場合でも、1080円を上限として運賃を維持する前提なのか。

こんな質問が出ました

「中町・高田く宇品航路」について、今後も安定して運航が続けられるよう、令和7年10月から運賃を見直すことになりました。通勤・通学用の定期券には、割引が適用されます。

Point 2

中町・高田く宇品航路の運賃を値上げします。

議案第36号 江田島市旅客船設置及び管理条例の一部を改正する条例案について

主な議案の賛否

○…賛成 ●…反対 欠…欠席 棄…棄権 ―…議長職（議長は採決に加わりません）

	宮下	算本	上本	平本	美濃	古居	長坂	岡野	平川	沖	沖元	上松	吉野	浜西	山本	酒永
予算	令和7年度江田島市一般会計補正予算（第1号）															
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	欠	○	○	○	○	―
条例の制定・一部改正	江田島市議会議員及び江田島市長の選挙における選挙運動費用の公費負担に関する条例の一部を改正する条例案について															
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	欠	○	○	○	○	―
	江田島市旅客船設置及び管理条例の一部を改正する条例案について															
	○	○	○	●	○	●	○	○	○	欠	欠	○	○	○	●	―
	市有財産の有償譲渡について（旧ユウホウ紡績工場跡地及び社宅跡地）															
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	欠	○	○	○	棄	―
発議	介護・障害福祉分野の従事者の処遇改善及び経営安定化を求める意見書案について															
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	欠	○	○	○	○	―

こんなことが決まりました！

6月定例会

会期 6/17～6/27

議案…… 11件
承認…… 2件
報告…… 4件
発議…… 2件



この中から三つを詳しく解説！

全ての議案名および議案の議員別賛否は、市議会ホームページでご覧いただけます。



＼ 定例会／
＼ 議員別賛否／
本会議のライブ中継・録画映像は、ご自宅のパソコンやスマートフォンから視聴できます。



江田島市議会 中継

検索

A 今後は柿浦自治会に引き渡した上で、地域活動の場として使われる予定です。光熱水費については、市の2分の1補助制度があり、自治会と市が費用を分け合います。



旧楠田集会所

Q 旧楠田集会所は建築から24年が経っているが、柿浦自治会がどのように活用し、光熱水費の負担はどうなるのか。

こんな質問が出ました

譲渡先
名称…江田島市柿浦自治会
所在地…江田島市大柿町柿浦176番地1
名称…旧楠田集会所

廃止されていた旧楠田集会所を、地域での活用を希望する柿浦自治会に無償で引き渡すことが決まりました。今後は地域の集会施設として再び活用されます。

Point 3

廃止されていた施設を無償で引き渡します。

議案第40号 市有財産の無償譲渡について

A 三高東漁港では桟橋をつなぐチエーンが切れており、台風の前に修理が必要です。荒代桟橋も傾いていて、流されると周辺に被害を及ぼす恐れがあるため、安全確保のための補修・撤去費用です。



三高東漁港

Q 水産業振興費として約5134万円の補正予算が組まれているが内容は。

A 新しく農業を始めた人の研修で使用する研修用ハウスの内張り資材が古く、使用に支障が出るため、安全に使えるよう補修する費用を計上しました。



補修される研修用ハウス

Q 農業研修ハウスに289万円の予算がついているが、どうして必要なのか。

こんな質問が出ました



定額減税に伴う給付金の支給や、水産業施設の安全対策工事などを進めるため、総額1億9288万3000円の補正予算を計上しました。

Point 1

一般会計補正予算を可決しました。

議案第42号 令和7年度江田島市一般会計補正予算（第1号）



岡野 数正

農業を目指す担い手をどのように育成するのか？

答 新規就農者研修制度により担い手を確保するとともに、就農に必要な設備投資や規模拡大などに対して支援を行います



産業部長 離農者や高齢化を考えると、農業の担い手確保の観点から言いますと、10年で5人は決して十分な数とはいえません。しかし、産地全体での出荷量は伸びている現状もありますので、生産性の向上や担い手への農地集積などの支援に努めます。



江田島市農業研修ハウス

問 農業従事者の高齢化が進む本市において、新規就農者研修制度では10年で5人の修了生を見込んでいるが、これまでの離農率を考えると十分な人数といえるのか。

市長 本市では平成24年度に新規就農者研修制度を立ち上げ担い手の確保・育成に取り組んでいます。研修修了生には、就農に必要な設備投資に係る経費の助成や、担い手の規模拡大を支援するため、江田島市農地バンク制度を活用して農地集積に取り組めます。

問 本年3月「第2次江田島市農業振興ビジョン」が策定され、今後10年間で実施する施策の基本方針が定められた。自立した農業の担い手をどのように育成するのか。

問 今般の物価高騰は農業用ハウスの整備にも大きな影響を及ぼしている。最新の農林水産省の統計資料でも令和2年から令和5年の4年間で農産物資材全般は121%、農業建築資材は137%へと価格上昇しており、就農希望者にとっては厳しい現実がある。ハウス整備に係る補助があるが、物価高騰に合わせた補助対象事業費の引き上げを検討すべきではないか。

産業部長 直ちに予算措置を講じることは難しいですが、必要性や優先度を整理しながら、今後の社会情勢を踏まえ、見直しも検討します。

※南海トラフ巨大地震新被害想定に伴う見直しについても質問しました。



宮下 成美

大柿高校の維持に向けた取り組みの強化を！

答 入学者確保に向けて学校と連携し支援を進めます



教育長 大柿高校サポート事業は、活性化と魅力化の二つの柱で教育活動を支援しています。地域学習、検定、部活動への補助に加え、中学校との連携強化、通学

問 大柿高校サポート事業の具体的成果と、その継続・拡充の考えは。

教育長 令和7年度の大柿高校の生徒数は76名で、現時点では再編基準に該当しません。しかし、生徒のほとんどが市内中学出身のため、少子化が続けば生徒数確保が厳しくなると予想されます。さらに、令和8年度からの私立高校授業料無償化は、公立高校からの生徒流出を加速させる可能性があり、これも再編リスクを高めます。これらの状況を踏まえると、大柿高校が今後、再編検討の対象となる可能性は否定できません。市は、地域に高校があることの重要性を認識しつつも、生徒にとってより良い学びの環境を確保するため、学校と連携し魅力向上に努めていきます。

問 現状と将来的な再編リスクをどのように捉えているか。

教育長 令和7年度の大柿高校の生徒数は76名で、現時点では再編基準に該当しません。しかし、生徒のほとんどが市内中学出身のため、少子化が続けば生徒数確保が厳しくなると予想されます。さらに、令和8年度からの私立高校授業料無償化は、公立高校からの生徒流出を加速させる可能性があり、これも再編リスクを高めます。これらの状況を踏まえると、大柿高校が今後、再編検討の対象となる可能性は否定できません。市は、地域に高校があることの重要性を認識しつつも、生徒にとってより良い学びの環境を確保するため、学校と連携し魅力向上に努めていきます。

教育部長 魅力化コーディネーターを配置していた際は入学者数が40人を最大として30人台半ばを維持することができておりました。このように実績もあることから、地域おこし協力隊を含めた新たな配置についても検討します。



大柿高等学校



市の考えを問う

一般質問

QRコードを読み取ると録画映像が視聴できます。

質問者 8人

- 1 古居 俊彦
- 2 岡野 数正
- 3 宮下 成美
- 4 平本 美幸
- 5 美濃 英俊
- 6 長坂 実子
- 7 寛本 語
- 8 上本 雄一郎

林道の新たな整備はしないのか？

農業を目指す担い手をどのように育成するのか？

大柿高校の維持に向けた取り組みの強化を！

市民に「届け・伝わり・理解される」情報発信を！

江田島市の将来を担う働き手を、どう確保するのか？

偏見や差別意識を解消し、多文化共生社会の実現を！

重要な観光資源である観光潮干狩りの復活を！

ごみの減量化を一層進め、財政構造の転換を！



古居 俊彦

林道の新たな整備はしないのか？

答 大切なインフラであり、維持管理に努めていきます



問 防火水槽の増設はしないのか。

市長 林道については、路線ごとに維持管理を行っており、状況に応じて、老朽化は、顕著に表面化しており、今年度から、危険箇所を事前把握や、安全な通行を確保するため、道路パトロールによる点検や草刈り等の維持管理業務を担う、インフラ施設等清掃員を増員しているところです。今後の維持管理の在り方について、作業員や財源確保など、さらなる検討が必要であると感じております。また、昨年の令和6年1月に発生した陀峯山林野火災では、林道が延焼を防ぐ防火線としての機能を果たすとともに、消火活動や資機材の搬入等に活用され、被害の拡大防止に重要な役割を果たしました。災害時に、主要道路が利用できなくなつた際には、住民の避難路や物資の輸送路として、その機能を発揮し、地域の安全・安心を守るための、大切なインフラであると認識しております。



林道入野線にある防火水槽

消防長 主要な山林や大須線等の林道沿いに、防火水槽を整備しており、一定の役割を果たしているところですが、近年の林野火災では、主にヘリコプターによる空中消火や、海岸線からの長距離ホース延長により対応しましたが、現場近くに水利があることは初期消火には有効です。

おわりに

われわれ江田島市民にとって最大の観光資源は、風光明媚な景色であり、その景色を維持していくことは、大変なことです。江田島市という一つの島に住んでいるということが、魅力になっていかなければなりません。

災害時に、迂回路として、物資の輸送路として、あつちから行けなければ、こつちの道があるじゃないか。そういったネットワーク的に道路を整備していくことが大事なことでないでしょうか。

※外国人へのサポートについても質問しました。



長坂 実子

偏見や差別意識を解消し、多文化共生社会の実現を！

答 交流事業や市民啓発の推進、学校教育で多文化共生を意識したカリキュラムを充実させます



問 イベントに参加する市民は興味を持つ一部の方に限られ、日常生活では偏見や差別意識があるように思う。顔と顔の見える関係性をつくるため、広報紙や防災行政無線放送を活用し「外国人市民に出会ったらいさつをしましょう」と啓発しては。異国での生活は誰もが心細く話しかけ

市長 令和5年度策定の「江田島市多文化共生プラン」により、多文化共生の意識づくりや国際交流に取り組む、国際ヒューマンフェスタ、国際スポーツ交流会、えたじま日本語クラブの開催や、地域での交流イベント開催もあり、外国人と日本人市民の顔と顔の見える関係性づくりが進み、多文化共生社会の実現に向けた意識の醸成がはかられています。今後もさまざまな交流行事に取り組みます。

問 本市の外国人市民の割合は他市町より高く、4%を超えるが、今後、在留資格制度が変わり、外国人市民のさらなる増加が推測され、多文化共生の一層の推進が必要である。偏見や差別意識解消に向けた市民の意識啓発の考えを問う。

問 イベントに参加する市民は興味を持つ一部の方に限られ、日常生活では偏見や差別意識があるように思う。顔と顔の見える関係性をつくるため、広報紙や防災行政無線放送を活用し「外国人市民に出会ったらいさつをしましょう」と啓発しては。異国での生活は誰もが心細く話しかけた。

問 学校生活で差別的なことが起こる可能性を危惧する。国際理解や多文化共生への取り組みが今以上に必要である。海外への修学旅行や語学研修をしては。

市民生活部長 自然にありさつする関係性を築くため、日本人から先に声を掛けるよう、さまざまに啓発します。

企画部長 研修への積極的な参加やロボットによる自動処理技術「RPA」を活用した事例の発表を行ったこともあり。今後は市の業務を運営するために職員がデジタル社会に順応する必要があります。そのため、スキルアップの機会の確保に努めます。

問 デジタル社会において円滑な市民サービスを提供するため、市職員のスキルアップに向けてどのような取り組みをしているのか。

企画部長 市のホームページに関してはデザインのごさや情報を取得するまでの経路が簡潔に整理されていないなどの課題があります。市の財政状況を踏まえ、引き続き前向きに検討します。

問 必要な方に必要な情報を分かりやすく提供するため、ホームページのリニューアルが必要ではないか。



寛本 語

重要な観光資源である観光潮干狩りの復活を！

答 現時点での観光潮干狩りの再開、および観光振興策としての取り組みは困難な状況です



市長 本市には、観光潮干狩りを楽しめる干潟が、江田島町に4か所ありました。この事業は、漁業者の収入源になるだけでなく、本市が掲げる交流人口の拡大にも資する、重要な取り組みであったと考えています。しかしながら、アサリ漁場を維持するために稚貝を放流しても、生育しない事態が続く、観光潮干狩りによる収益が見込めなくなりました。

問 観光潮干狩りに対する本市の現在の取り組みと考える。

市長 このため、事業主体である漁業協同組合では、事業継続は困難との判断をせざるを得ず、現在、本市における観光潮干狩りは全て休止となっております。こうした状況を受け、本市では、平成23年度に広島大学との地域連携推進事業を活用し、江南と切串の干潟で、アサリの食害防止に関する調査を実施し、その後も、沖漁協によるアサリ放流試験や水産技術センターの技術的課題解決支援事業などを活用して、調査をしましたが、残念ながら効果的な対策が見い出せていないのが現状です。

問 令和3年度から取り組まれている広島県パッケージ型インターンシップ

市長 この制度の目的は、移住者に、地域の仕事を体験する機会を提供すること、人手不足に悩む、地域産業の担い手を確保することです。今年3月、地域事業者を対象とした説明会を開催しました。

問 国の方針として地方創生2・0が掲げられ、総務省地域創造グループにおいて、「人の流れの創出」「地域経済循環の拡大と雇用の確保」と銘打って地方創生事業を進めようとしている。うまく活用できないものか伺う。

産業部長 本事業は、学生の皆さまが地域産業を肌で感じ、地域内就職を考えるためのきっかけを提供するものです。まずは江田島市内の多様な仕事を知っていただくことが重要で、その上で、達成感を得られ、より関心と理解の深まりが期待できる、有給の長期インターンシップへとつながるような仕組みを構築していくことが必要であると考えております。

市長 本市としては、観光潮干狩りは誘客に資する有益な観光コンテンツであると認識していますが、長く使用されていない干潟の再整備や、定着が不透明なアサリの稚貝放流に多大な予算と時間を費やすことは、現実的には困難であると考えています。

問 観光潮干狩りに対して本市の今後の考えと取り組みは。

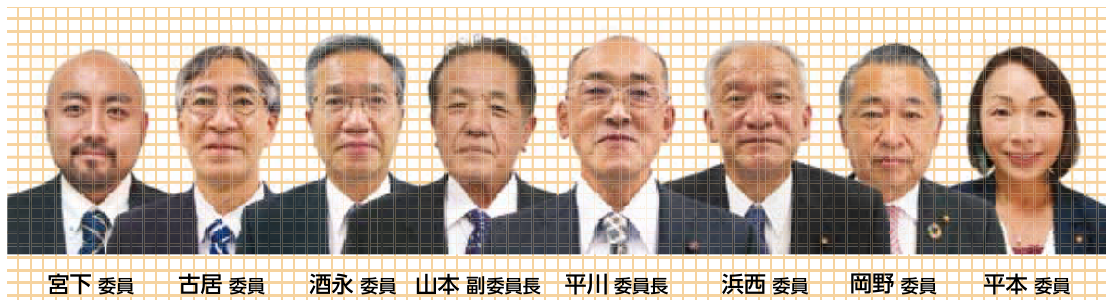
市長 本市としては、観光潮干狩りは誘客に資する有益な観光コンテンツであると認識していますが、長く使用されていない干潟の再整備や、定着が不透明なアサリの稚貝放流に多大な予算と時間を費やすことは、現実的には困難であると考えています。

市長 本市としては、観光潮干狩りは誘客に資する有益な観光コンテンツであると認識していますが、長く使用されていない干潟の再整備や、定着が不透明なアサリの稚貝放流に多大な予算と時間を費やすことは、現実的には困難であると考えています。

市長 本市としては、観光潮干狩りは誘客に資する有益な観光コンテンツであると認識していますが、長く使用されていない干潟の再整備や、定着が不透明なアサリの稚貝放流に多大な予算と時間を費やすことは、現実的には困難であると考えています。

市長 本市としては、観光潮干狩りは誘客に資する有益な観光コンテンツであると認識していますが、長く使用されていない干潟の再整備や、定着が不透明なアサリの稚貝放流に多大な予算と時間を費やすことは、現実的には困難であると考えています。

市長 本市としては、観光潮干狩りは誘客に資する有益な観光コンテンツであると認識していますが、長く使用されていない干潟の再整備や、定着が不透明なアサリの稚貝放流に多大な予算と時間を費やすことは、現実的には困難であると考えています。



宮下 委員 古居 委員 酒永 委員 山本 副委員長 平川 委員長 浜西 委員 岡野 委員 平本 委員

総務文教常任委員会

総務部、企画部、危機管理監、会計課、議会事務局、監査委員、選挙管理委員会、公平委員会、固定資産評価審査委員会、消防および教育委員会の所管に関する事務ならびに他の委員会に属さない事務

主な活動内容

3月27日
聞き取り調査

（企画部）
旧ユウホウ紡績工場跡地の経緯および今後の状況について説明を受けた。

（総務部）
江田島市行財政経営計画について、以前に策定したものを見直し、令和7年3月に行財政経営計画の策定が完了したことの説明を受けた。



調査の概要

ユウホウ紡績工場跡地について（経過状況）

- 令和7年2月3日
公募型プロポーザルにより相手方へ結果通知
- 令和7年2月5日
議会全員協議会にて市から報告
- 令和7年3月27日
総務文教常任委員会にて市から経過報告
- 令和7年6月2日
5140万円で市が仮契約
- 令和7年6月3日
議会全員協議会にて市から報告
- 令和7年6月18日
市有財産有償譲渡の議案の提出
- 令和7年6月19日
総務文教常任委員会へ付託
- 令和7年6月19日
総務文教常任委員会にて議案可決
- 令和7年6月27日
本会議にて可決

行財政経営計画について

- 27項目にて改革
- ・ 事務事業総点検の実施
- ・ 成果志向による施策・事業の構築
- ・ P D C A サイクルによる施策の推進
- ・ 補助制度・使用料・手数料の

- 見直し
・ アウトソーシング・デジタル化
- ・ 外郭団体等の適正運営の推進
- ・ 人事評価と職員研修を活用した人材育成
- ・ 多様な行政課題に対応できる人材の確保
- ・ 働きやすい職場づくり など
- 財政運営の健全化
・ 未利用財産の売却
- 財政運営目標の設定
- 「公共施設等総合管理計画」に基づくマネジメント
- 第3次定員適正化計画を策定
・ 定員管理の現状と課題を考慮し、計画的な職員採用を実施する。
- ・ 役職定年者や再任用職員の職務経歴を生かした人材の活用に取り組む。
- 第5次行財政改革大綱を策定
・ 歳入規模に見合った持続可能な財政運営
- ・ 人口減少を見据えた行政運営
- ・ 時代に沿った意識改革と人材確保等の推進
- 「豊かな恵みとくもりでみんなが輝き活躍できる えたじま」の実現

ごみの減量化を一層進め、財政構造の転換を！

上本 雄一郎

【答】リサイクル広場をはじめ、ごみの減量化に向けた取り組みは、効果を見極めながら積極的に取り入れます



【問】来年度から呉市はプラスチックの分別収集を始め、本市の財政への影響は。

【市長】呉市の可燃ごみ搬入量は、年間、約2400トン削減可能と試算されています。

【問】本市の可燃ごみはクリーンセンターで焼却していることから、本市のごみの比重が増し、負担割合が増えるものと思われます。今後、本市の財政負担への影響を分析し、ごみ収集の在り方を検討します。

【問】行政文書等古紙の売却、いおよび溶解処分に係る入札を実施しては。

【市長】本市では、個人情報を含まない文書はリサイクルしている一方で、個人情報を含む文書は最終的には焼却処分をしています。お尋ねの入札については、他市町の取り組み状況と効果を聞き取り、どの程度のポリウムなら買取り可能か、採算性はあるのかなど実現可能性を検討します。

【問】不用品等の利活用を進める「リサイクル広場」を設置してはどうか。



クリーンセンターくいで現地調査を実施



市内の可燃ごみを集積する市リレーセンター

【市長】県内22市町の取り組みを調査したところ、ごみとして回収したもののなかから再利用可能なものを有償で販売する自治体の一つ、個人の持ち込んだ品物を有償で販売する自治体がある。市民の皆さまの再利用の取り組みを支援する自治体が六つありました。こうした取り組みは、財源確保のほか、ごみの減量化や循環型社会の形成に寄与するものですが、保管場所や人材の確保も必要です。リサイクル広場をはじめ、ごみの減量化に向けた取り組みについては、それぞれの効果を見極めながら、積極的に取り入れます。

議長日誌

議長の公務内容の一部をお知らせします。

その他は右記QRコードから→



5/21 石油基地防災対策都市議会協議会第91回総会

- 総会に出席し、活動方針等を決定しました。



総会の様子

5/30 江田島市シルバー人材センター令和7年度定時総会

- 定時総会に出席し、祝辞を述べました。



あいさつの様子



政務活動費とは、議員が調査研究その他の活動を行うために経費の一部として交付されるものです。本市では、会派（所属議員が1人の場合を含む）に対して、会派の所属議員×年額18万円が年度当初に交付されます。年度末には、支出を証明する領収書等を添付した収支報告書を議長に提出し、残額がある場合は市へ返還します。

令和6年度政務活動費の収支状況

(単位：円)

会派名	政友会 (8人)	尽誠会 (3人)※	山本 一也	沖元 大洋	平川 博之	平本 美幸	寛本 語
交付額(a)	1,440,000	645,000	180,000	180,000	180,000	75,000	180,000
支出科目							
調査研究費	105,600	47,300	13,200	13,200	13,200	5,500	13,200
研修費	454,070	115,494	0	0	87,270	0	20,220
広報費	0	322,907	0	0	0	0	0
資料作成費	11,904	0	0	0	0	0	0
資料購入費	65,760	0	0	0	0	0	0
支出額合計(b)	637,334	485,701	13,200	13,200	100,470	5,500	33,420
返還額 (a) - (b)	802,666	159,299	166,800	166,800	79,530	69,500	146,580
主な支出	全国市議会議員 長会研究フォー ラム旅費 タブレット端 末利用負担金	市町村長等・ 議会議員特別 セミナー旅費 尽誠会日より 2回発行経費	タブレット端 末利用負担金	タブレット端 末利用負担金	全国市議会議員 長会研究フォー ラム旅費 タブレット端 末利用負担金	タブレット端 末利用負担金	地方議員研究会 参加費 タブレット端 末利用負担金

会派所属議員 (令和7年3月31日時点)

政友会… 浜西 金満、吉野 伸康、上松 英邦、沖 也寸志、酒永 光志、長坂 実子、古居 俊彦、上本 雄一郎

尽誠会… 岡野 数正、美濃 英俊、宮下 成美 ※平本議員は令和6年10月31日まで所属

配信中

常任委員会の様子は
YouTubeで

江田島市議会では、令和6年12月より、常任委員会の録画映像を動画で配信しています。右記のQRコードを読み取り、注意事項をご確認の上、YouTubeバナーをクリックいただくと、動画配信サイト（YouTube）へ移行し、視聴できます。



江田島市議会 YouTube で検索



議員15年以上
上松 英邦 副議長
吉野 伸康 議員
沖 也寸志 議員

全国市議会議長会表彰

永年勤続 議員表彰
永年にわたり、地方自治の発展に寄与した功績に対して、次の通り表彰されました。

永年勤続 議員表彰



寛本 委員 沖 委員 上松 委員 上本 副委員長 長坂 委員長 吉野 委員 沖元 委員 美濃 委員

産業厚生 常任委員会

産業部、土木建築部、農業委員会、市民生活部、福祉保健部および福祉事務所の所管に関する事務

主な活動内容

5月29日

現地調査と協議

● 産業部より「深江地区オリーブ園」の説明を受け、現地調査を行い、オリーブ振興事業について協議した。

● 土木建築部より「深江地区災害土砂処分場」の説明を受け、現地調査を行い、協議した。

報告事項

● 土木建築部より高田棧橋連絡橋の老朽化対策について

6月20日

聞き取り調査（産業部）

● 江田島市観光戦略チーム「一歩」の取り組みと今後の観光振興について

● 地域特産品販売所「えたじまーれ」について

調査の概要

オリーブ振興事業について

目的

本来であれば、今年度から新たに「江田島市オリーブ振興計画」の取り組みが始まるべきだが、まだ計画ができていない。

オリーブ振興事業の目指すべき方向性を確認するため、オリーブ栽培の生産拠点である「深江地区オリーブ園」の現地調査を行った。

委員会での主な意見

● 多くのオリーブが枯れ、小さな苗木が植え替えられていた。長年の取り組みの成果としては非常に残念な現状である。

● のり面復旧工事のため、当初予算に275万円計上されているが、工事や土壌改良の必要性を十分に調べ、農地の適切な維持管理に努めてほしい。

● 「江田島オリーブ」が広く認知されたことは成果として評価するが、「オリーブ栽培は簡単にできる」との当初の見込みは外れ、収穫量は目標に全く到達せず、今後さらなる発展的展開は期待できない。深江地区オリーブ園ですら、栽培に苦慮し、難

航する状況がうかがえる。今後のオリーブ振興の方針は、収穫量を上げることから、ブランドを残すことに切り替え、オリーブ振興事業の縮小を検討すべきである。

● 本市には、オリーブの他にも花きや柑橘、きゅうりなどの特産品がある。オリーブにこれ以上特別に予算をかけず、オリーブ振興室の在り方も含めて検討し直す時期に来ている。

● 市が今後もオリーブを積極的に振興するのなら、市民が納得できる明確な説明を求めたい。





おきた しょうこ
沖田 昭子 さん

いつも議会だよりを読んでいます。私は中町のサロン「りん」にて、いくつになっても意欲的に挑戦する仲間達から日々刺激をいただいています。議会も広報・広聴活動のみならず、絶えず新しいことに挑戦し続けてください。



いで ひろかず
井手 浩和 さん

移住者にも今の江田島がどのような活動をしているか、どのような取り組みをしているかなど、分かりやすい記載がされていて、読みやすいと感じました。



おの めぐみ
小野 愛 さん

議会の広報について、市民の声としてトピックに取り上げるなど、今後課題が多くある中でしっかりと進んでいるのではと感じました。高齢化社会の現状は、市の活動で変わっていきけるのではないかと感じています。

見たことはあるし、見やすくなったと思う。
議会の広報を通じて外国人以外の人口増加にもつながったらいと思う。
読んだことはある。
読みやすくなったと思う。
T・N さん
N・M さん



ふじた てつや
藤田 哲也 さん

がんばっているのは分かるが、こどもやお年寄りには少し難しいかな。
もう少し優しくしたほうが良いのではないかなと思う。
あと、議会アドベンチャーを見て思ったが、市民の声は世代を固めてみたほうが良いと思う。

S・M さん

広報紙が見やすくなり、内容も分かりやすくなったと思います。ただ、もう少し深い議論の中身も知りたいです。ユーチューブは便利そうなので今後チェックしてみます。

議会から一言

インタビューにご協力いただき、ありがとうございました。読みやすくなった紙面や動画配信への期待など、皆さんの声は広報や議会の在り方を見直す大きなヒントになりました。これからも「もっと伝わる議会」を目指して工夫を続けますので、お気軽にお声掛けください！

議会だよりは写真入りのカラーでも見やすく、議員さんの活動、定例会の内容が分かりやすく書かれてあり、いつも興味深く拝見させていただいています。もっとたくさんの方が関心を持ち、より良い江田島市になるといいです。
M・Y さん

議会の広報についてどう思う？



議会広報特別委員が幅広い年代の市民の方にインタビューを行っています。



おかだ たける
岡田 健瑠 さん

たまに見かける。
変わったと思うし、
見やすくなった。

私は、3人の子供を育てている母親です。私にとって、議会だよりは市民の声を知れる大事な情報源の一つです。
江田島市は温暖で子育てに關しては、住みやすく育てやすい町だと思っています。
しかし、交通のアクセスの不便さ、医療については正直もう少し気持ちはあります。
これからこの町で江田島の未来を背負っていく市民として、分かりやすく情報収集できる議会だよりであってほしいです。
山本 史絵 さん



ことう しゅん
後藤 峻 さん

以前より、オシャレで読みやすくなってる！

議会だよりが見やすさを重視している点は分かります。どうかと思うのは一般質問です。言いつ放しで、追跡調査がない。これでは興味を持った人も、やがて読まなくなる。質問後の経過報告をするべきだと思います。
中田 貴教 さん

紙面が明るくなって読みやすくなりました。もっと早くリニューアルしてほしいかな。動画配信はいい試みだと思うので、もっと市民に知らせてほしいです。
A・M さん

江田島消防署

江田島市消防本部江田島消防署は、市民の安全と安心を守るため、日々災害対応や予防活動に取り組んでいます。火災・救急・救助など多様な任務を担い、地域に密着した活動を展開。防火・防災講習などを通じて、市民と連携しながら災害に強いまちづくりを目指しています。

インタビュー対象者

第1警防係長 かわさき たかふみ 川崎 隆史さん
 第1消防係副主任 たにうち まお 谷内 眞央さん
 第1消防係員 かわもと すなお 川本 透空さん

消防隊員Q & A

Q：消防隊員に求められる資質や心構えは？

これまでの消防人生を踏まえ、私の行き着いた答えは「江田島市消防本部信条」そのものでした。

時代とともに、考え方や働き方なども変化してきましたが、今も昔もそしてこれからも「公務員として倫理観を持ち市民の安心・安全のため組織をあげて消防の責任を全うできる者」こそが消防士たり得ると思います。



入隊32年目 川崎 隆史さん

【江田島市消防本部信条】

- ・ 職責を自覚し、時勢と場を鑑みて消防行政の推進に努めます。
- ・ 信頼と期待される消防人となるよう努めます。
- ・ 相互信頼と協調の精神で組織の強化に努めます。
- ・ 豊かな感性と創造性を持ちます。
- ・ 職員同士における礼儀と信義を重んじます。

Q：消防隊員を志したきっかけは？

中学3年生の時に起きた東日本大震災の際に、何もできない自分に無力感を感じ、現場に一番に向かい命を救う仕事をしたいと思い、消防士を志しました。



入隊7年目 谷内 眞央さん

Q：どのような消防隊員を目指すのか？

信頼される消防隊員を目指します。「こいつになら任せられる」と思っただけのように今後の消防人生精進していきます。



入隊4年目 川本 透空さん

インタビューを終えて

「最近、消防本部の公式 Instagram が面白いですね」。インタビューの終了後、まだ少し緊張している様子の川本さんに、場を和ませようと声を掛けてみました。すると、一気に表情が和らぎ、「各隊が持ち回りでアイデアを出しながら、動画などを工夫して制作しているんです」と、にこやかに教えてくださいました。ちなみに、私が拝見した腕立て伏せを取り入れたダンス動画には、川本さんご自身も出演されていたとのこと。こうしたPR活動に隊員の皆さんが自ら積極的に参加している姿勢に触れ、私たちの方がかえって良い刺激を受けたインタビューとなりました。



訓練中の消防隊員

次回の定例会は
8月25日（月）午前10時開会予定

※日程は変更となる場合があります。
 詳細は、定例会が開催されるおおむね1週間前に
 江田島市議会ホームページに掲載します。



議会傍聴メーター

令和7年6月までの累計 ▶▶▶

83

令和7年中に議会・委員会の傍聴に来られた方をカウントします。

議会広報特別委員会

委員長 宮下 成美
 委員 長坂 実子
 委員 美濃 英俊

副委員長 上本 雄一郎
 委員 古居 俊彦
 委員 筧本 語